

県政モニター調査結果

外国人住民と共に暮らす香川づくりの実現についてのアンケート

○調査期間 R2(2020).2.13～R2(2020).2.26

○回答率 79.0%

○回答者数 252人

○アンケートの趣旨

香川県における在留外国人数は、令和元年6月末には13,385人で、県民のおよそ1.4%が外国人となっています。

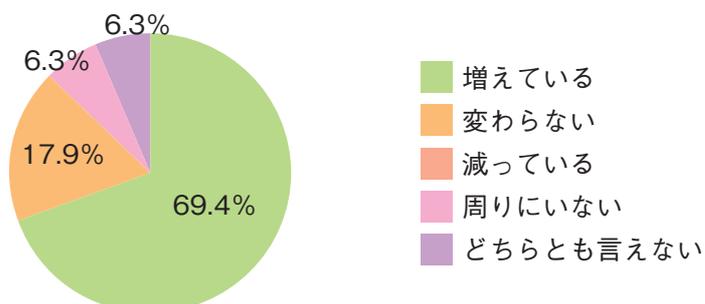
平成31年4月1日に新たな在留資格が創設され、今後ますます在留外国人が増加することが予想される中、県では、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化の違いを尊重しあいながら、地域社会の一員として、共に生きていくことによって社会全体をより豊かなものにしていこうという「多文化共生」を「国際交流」、「国際協力」と並ぶ、国際化推進の第3の柱として位置づけ、各種施策に取り組んでいるところです。

今後の取組みの参考にしたいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。

【問1】 あなたの近所や職場では外国人が増えたと感じていますか。

次の中から1つだけ選んでください。

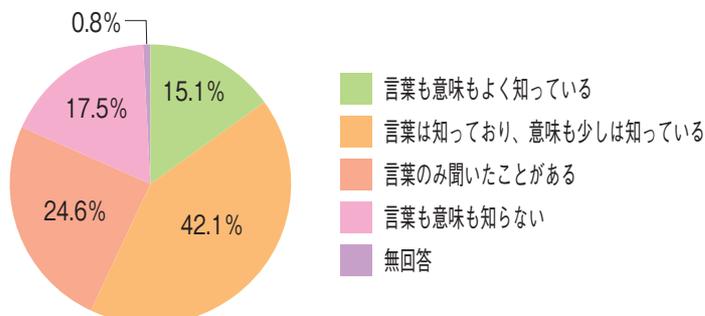
選択肢	回答者数	構成比
増えている	175	69.4%
変わらない	45	17.9%
減っている	0	0.0%
周りにいない	16	6.3%
どちらとも言えない	16	6.3%
計	252	99.9%



【問2】 あなたは、「多文化共生」という言葉や意味について、どの程度知っていますか。

次の中から1つだけ選んでください。

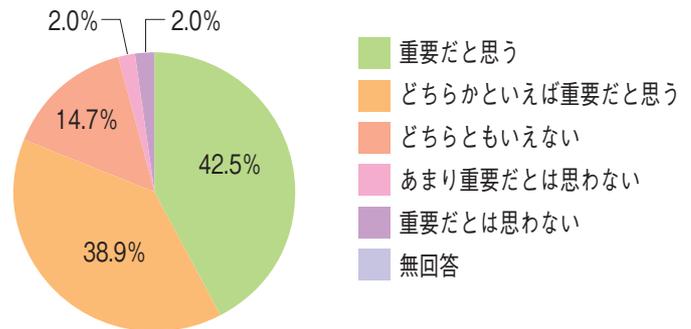
選択肢	回答者数	構成比
言葉も意味もよく知っている	38	15.1%
言葉は知っており、意味も少しは知っている	106	42.1%
言葉のみ聞いたことがある	62	24.6%
言葉も意味も知らない	44	17.5%
無回答	2	0.8%
計	252	100.1%



【問3】あなたは、外国人と互いに認め合い、共に暮らす社会の実現について、どう思いますか。

次の中から1つだけ選んでください。

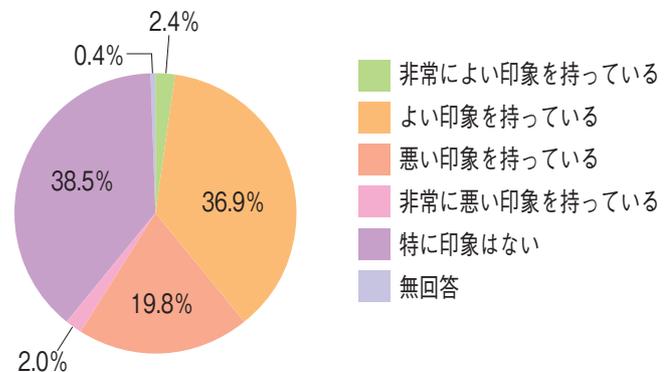
選択肢	回答者数	構成比
重要だと思う	107	42.5%
どちらかといえば重要だと思う	98	38.9%
どちらともいえない	37	14.7%
あまり重要だとは思わない	5	2.0%
重要だとは思わない	5	2.0%
無回答	0	0.0%
計	252	100.1%



【問4】あなたは普段、生活している中で、外国人に対してどのような印象を持っていますか。

次の中から1つだけ選んでください。

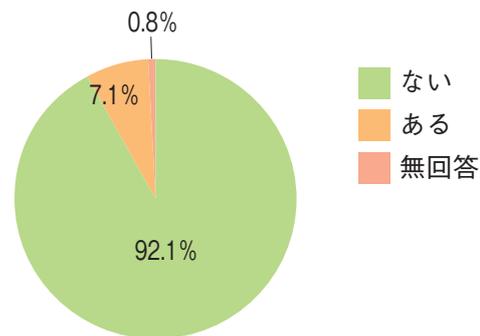
選択肢	回答者数	構成比
非常によい印象を持っている	6	2.4%
よい印象を持っている	93	36.9%
悪い印象を持っている	50	19.8%
非常に悪い印象を持っている	5	2.0%
特に印象はない	97	38.5%
無回答	1	0.4%
計	252	100.0%



【問5】あなたのお住まいの地域で、外国人住民とのトラブルがありますか。

次の中からどちらか選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
ない	232	92.1%
ある	18	7.1%
無回答	2	0.8%
計	252	100.0%

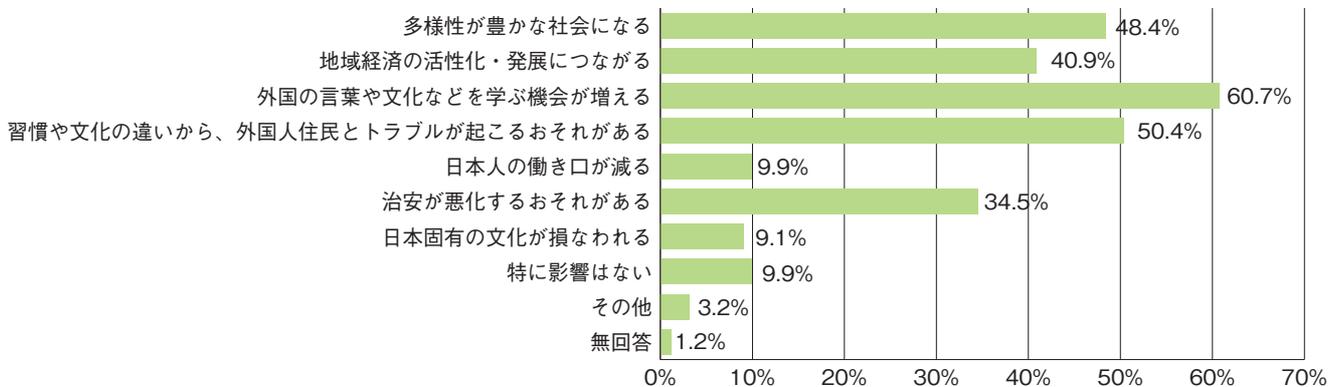


【問6】あなたは、地域社会で外国人住民と共に暮らすことについて、どう思いますか。

次の中から3つまで選んでください。

回答者数 252

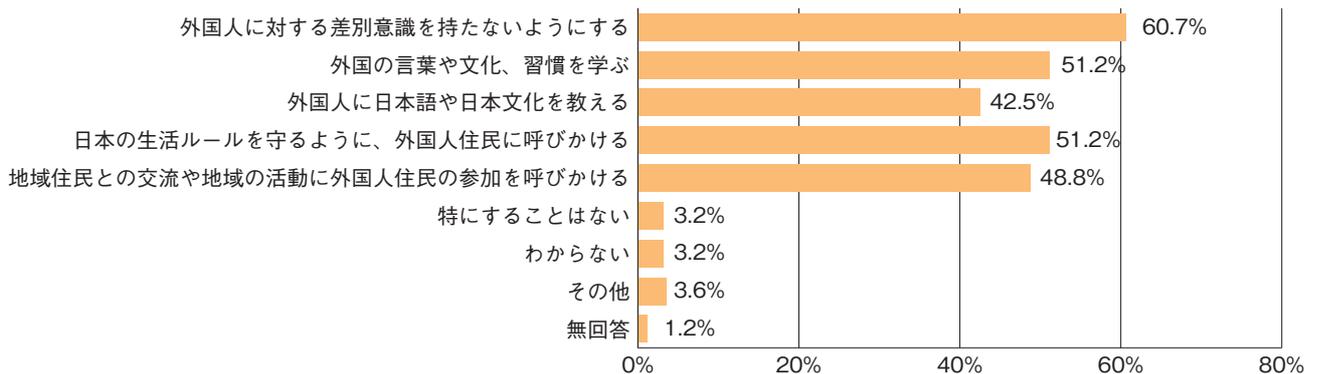
選択肢	回答者数	構成比
多様性が豊かな社会になる	122	48.4%
地域経済の活性化・発展につながる	103	40.9%
外国の言葉や文化などを学ぶ機会が増える	153	60.7%
習慣や文化の違いから、外国人住民とトラブルが起こるおそれがある	127	50.4%
日本人の働き口が減る	25	9.9%
治安が悪化するおそれがある	87	34.5%
日本固有の文化が損なわれる	23	9.1%
特に影響はない	25	9.9%
その他	8	3.2%
無回答	3	1.2%



【問7】あなたは、日本人住民と外国人住民が共に暮らしやすい社会にしていくために、日本人住民は何をすべきだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

回答者数 252

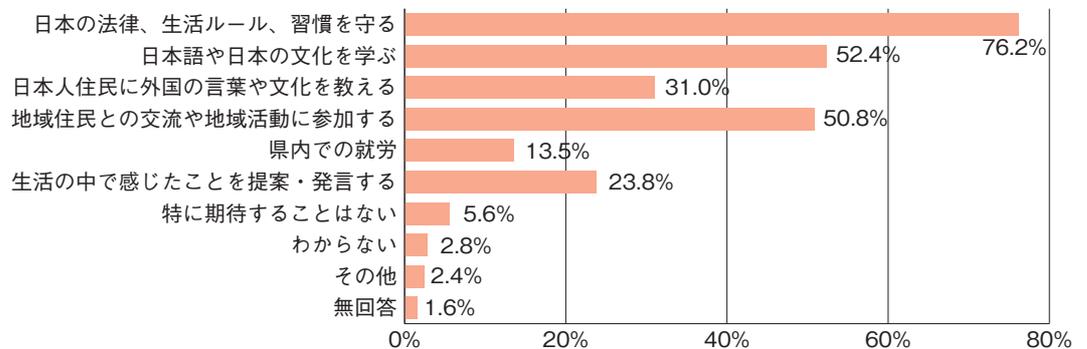
選択肢	回答者数	構成比
外国人に対する差別意識を持たないようにする	153	60.7%
外国の言葉や文化、習慣を学ぶ	129	51.2%
外国人に日本語や日本文化を教える	107	42.5%
日本の生活ルールを守るように、外国人住民に呼びかける	129	51.2%
地域住民との交流や地域の活動に外国人住民の参加を呼びかける	123	48.8%
特にすることはない	8	3.2%
わからない	8	3.2%
その他	9	3.6%
無回答	3	1.2%



【問8】あなたは、日本人住民と外国人住民が共に暮らしやすい社会にしていくために、外国人住民にどのようなことを期待しますか。次の中から3つまで選んでください。

回答者数 252

選択肢	回答者数	構成比
日本の法律、生活ルール、習慣を守る	192	76.2%
日本語や日本の文化を学ぶ	132	52.4%
日本人住民に外国の言葉や文化を教える	78	31.0%
地域住民との交流や地域活動に参加する	128	50.8%
県内での就労	34	13.5%
生活の中で感じたことを提案・発言する	60	23.8%
特に期待することはない	14	5.6%
わからない	7	2.8%
その他	6	2.4%
無回答	4	1.6%



【問9】あなたは、日本人住民と外国人住民が共に暮らしやすい社会にしていくために、県や市町などの行政が重点的に取り組むべきだと思うことは何ですか。次の中から3つまで選んでください。

回答者数 252

選択肢	回答者数	構成比
日本人住民と外国人住民の双方に対する意識啓発(相互理解のためのセミナーなど)	115	45.6%
外国人住民の地域社会への参加の促進	90	35.7%
外国人住民に対する相談体制や情報提供の充実	114	45.2%
外国人住民のコミュニケーション支援(多言語による情報提供、日本語学習支援など)	107	42.5%
外国人住民に対する医療・保健・福祉などの生活支援	55	21.8%
外国人住民に対する日本の生活ルール、習慣、文化の違いなどの周知	121	48.0%
外国人の子どもに対する教育の充実	39	15.5%
企業に対する労働環境の改善や意識啓発の促進	32	12.7%
その他	10	4.0%
無回答	4	1.6%

